## ▼変数

変数の宣言方法の例を以下に記します。

- ・PHPでは変数を宣言する場合、\$マークを変数名の頭に付けます。
- ・ \$以降の変数名は命名規則に従う必要があります。
- ・他のプログラミング言語と同様に予約語は使えません。

また、変数を文字と文字列結合させることも可能です。

```
<?php
$weather = "晴れ";
echo "今日は".$weather."です";
?>
```

JavaScript: document.write('今日は\${weather}です。')

## ▼変数の命名規則

- ①1 文字目はアルファベットまたはアンダースコアが使用可能
- ②2 文字目以降はアルファベット・アンダースコア・数字が使用可能
- ③大文字・小文字は区別される

**NG**  $\rightarrow$  \$1stType, \$class@lala, \$white-board

## ▼予約語

[参照] PHP マニュアル>付録>予約語の一覧

https://www.php.net/manual/ja/reserved.keywords.php

## ▼スーパーグローバル変数

\$\_GET

\$\_POST

スーパーグローバル変数は PHP プログラム内であらかじめ用意されており、いつでも利用可能な変数です。

その他、用途に応じて下記のスーパーグローバル変数もよく用いられます。

- \$\_SERVER
- \$\_COOKIE
- \$\_SESSION